

個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	岡山市北区警察署		所在地	岡山市北区御津草生2090		
敷地面積	6,722.01 m ²		棟数	10 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	1,490.08 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	岡山市北区のうち菅野の一部、高野の一部、御津・建部地区及び加賀郡吉備中央町を管轄区域とする警察署					
【想定される自然災害】						
予想震度		5弱	津波	—	浸水	1.0m以上2.0m未満
建築規制	都市計画区域外					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)		
	111,858 kWh	59 m ³	412 m ³	36 ℓ		
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし					

1 施設内建物の概況

名称	本館棟				
築年(西暦)	1975年				
構造	鉄筋コンクリート造 3階				
建築面積	389.45 m ²				
延床面積	1,179.45 m ²				
主要な用途 (室名等)	執務室 7室 285m ² 道場 1室 150m ² 会議室 1室 120m ²				
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 合併浄化槽				
利用状況	高				
耐震性 ※1	有				
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—			
	中性化 ※3	—			
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適			
	地盤沈下 ※5	適			
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし				

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物は、修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	設備等の定期更新を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化の進んだ設備等について、順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			非常 用発 電設 備							

4. 概算費用

--